

想像力の冒険

- 主人公アリス ― 鏡を通り抜けて別世界へ
- 「もしも」の想像力
  - 読者の好奇心をくすぐる
  - 奇妙なキャラクターたち（想像力豊かな存在として描写）
- 
  鏡の国での冒険
  - 日常生活では気づかない新しい視点
  - 固定観念にとらわれないことの大切さ

言葉と論理の遊び

- 本作の魅力
  - 巧みな言葉遊び、論理のパラドックス
  - ⇒ 作者の数学的知識を活かした技法
- （例）
  - ハンプティ・ダンプティとの会話 
  - 「名前のない森」「赤の女王のレース」
  - ⇒ 思考の枠を広げ、物ごとを多角的に見る

自己発見の旅

- アリスの経験 ― 自分自身や世界についての理解を深める
- 
  多くの困難や不思議な状況
  - 鏡の国の住人たちとの対話
  - アリスが王女になるシーン
- ⇒ 自分自身の成長や可能性について考えるきっかけに